

茨城県で豚流行性下痢 (PED) が発生!

茨城県1例目

- 発生場所** : 茨城県県央部
飼養状況 : 1665頭(種豚15頭、母豚150頭、子豚1500頭)
発生頭数 : 種豚2頭・母豚21頭・哺乳豚165頭(うち死亡頭数 131頭)
発生概要 : 11月9日～ 嘔吐及び下痢を示す母豚が確認。
哺乳豚(発症母豚の子)で、生後2日以降に嘔吐・下痢、死亡確認。
臨床症状 : 下痢、嘔吐、食欲不振、母豚の泌乳停止、哺乳豚の低体温

茨城県2例目

- 発生場所** : 茨城県県央部 (1例目農場から約600mの位置)
飼養状況 : 1,720頭(種豚20頭、母豚200頭、子豚1500頭)
発生頭数 : 種豚4頭・母豚34頭・哺乳豚180頭(うち死亡頭数 103頭)
発生概要 : 11月24日 母豚1腹の哺乳豚で下痢を確認。
夜には当該母豚の哺乳豚全頭で下痢を確認。
臨床症状 : 下痢、嘔吐、母豚の泌乳停止
疫学情報 : 感染経路等の疫学調査を実施中。茨城県1例目発生農場との疫学
関連は確認されていない。周辺農場には異常なし。

PED ウイルス遺伝子解析結果

沖縄県、茨城県1例目、茨城県2例目での発生事例の株では完全に一致しないもの
のごく近縁であった。

2006年以降にアジア諸国および米国で流行している株と遺伝学的に近縁

- ・車両消毒を徹底しましょう。
- ・農場に入る人・資材・豚の管理を徹底しましょう。
(出入り制限、消毒、隔離舎、専用長靴設置など)
- ・妊娠豚へのワクチン接種も効果的です。

飼養衛生管理基準の順守に努め、
異常に気づいたら、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください。

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/kachikueisei/hidakaho/>

